



# かとり議会だより

第20号  
平成23年2月15日

☆新たに選ばれた議員……………P2  
 ☆選任された各委員会委員・各組合議員……………P2  
 ☆市政のここがきたい……………P3～P5  
 ☆各常任委員会の審査から……………P6～P7  
 ☆成田国際空港対策特別委員会報告……………P7

☆意見書を提出しました……………P7  
 ☆12月定例会 上程議案等議決結果……………P8  
 ☆11月臨時会 上程議案議決結果……………P8  
 ☆1月臨時会 上程議案等議決結果……………P8



平成23年 香取市成人式（1月9日 香取市民体育館）

## 祝 香取市成人式

初日には、会期の決定、その後、歳入歳出予算に1億7651万8千円を追加し、補正後の総額を287億7942万5千円とする一般会計補正予算、条例の一部改正など14議案、諮問1件について、市長より提案理由の説明が述べられました。

11月1日は、議案第1号から第14号を議題とし、議員からの質疑はなく、各常任委員会に審査を付託しました。次に陳情2件について、福祉教育常任委員会と経済環境常任委員会に審査を付託しました。

10日から11日までの市政に関する一般質問では、10

1月臨時会  
12月定例会

## 議長に高岡正剛議員 副議長に奥村雅昭議員を選出

### 一般会計補正予算など16議案を可決・承認・同意

平成22年12月定例会は、10月29日から11月16日までの19日間の会期で開かれました。本定例会には、平成22年度一般会計補正予算案など議案14件、諮問1件、陳情2件、発議案1件が提出されました。

最終日の本会議では、議案第1号から第14号を議題とし、各常任委員会の委員長から委員会における審査内容・結果が報告され、質疑・討論はなく、採決を行った結果、いずれも原案のとおり可決・承認されました。また、諮問第1号の人事案件は、同意されました。

次に、陳情第55号、陳情第56号の2件を議題とし、福祉教育常任委員会・経済環境常任委員会の各委員長から委員会における審査内容・結果が報告され、質疑・討論はなく、採決を行った結果、陳情第55号、陳情第56号については、不採択としました。

次に、「成田国際空港対策特別委員長報告」があり、質疑・討論はなく、採決を行った結果、賛成全員で委員長報告（報告の要旨を7頁に掲載）のとおり決しました。

最後に、発議案第1号を議題とし、提出者から提案理由が述べられ、質疑はなく討論において、1名の議員から賛成討論の後、採決を行った結果、全会一致で可決し、全日程を終了しました。

### 可決された主な議案

議案第1号 平成22年度香取市一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算に1億7651万8千円を追加し、補正後の総額を287億7942万5千円とするものです。  
 主な内容は次のとおりです。

民生費 1億6168万4千円を増額

●介護施設のスプリングラー等設置費用に対する公的介護施設等整備費補助金 2799万円を追加  
 ●生活保護費の受給者の増加等による扶助費不足見込み額 9396万6千円を追加

衛生費 3655万5千円を増額

●低所得者に対する新型インフルエンザワクチン接種への助成 2032万2千円を追加  
 ●日本脳炎未接種者への接種費用 1623万3千円を追加（3歳児と第1期を完了していない幼児を対象）

農林水産業費 5350万4千円を減額

●強い農業づくり交付金事業補助金 6552万9千円を減額  
 ●農産共同利用設備更新支援事業 556万7千円を追加

商工費 1554万3千円を増額

●香取市商工会館の取得改修に対する補助金 1500万円を追加

議案第13号 財産の取得について

テレビ放送が、今年の7月から地上デジタル放送へ全面移行することから、香取市内の各小中学校及び幼稚園のテレビをデジタルテレビに買い換えるにあたり、議会の議決を求めたもので、各小中学校の普通教室などに272台、幼稚園に3台配備するものです。

## 就任のごあいさつ



高岡 正剛 議長



奥村 雅昭 副議長

市民の皆様には、日頃から香取市議会に對しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私たちは1月臨時会におきまして、本会議場での選挙の結果、第6代議長並びに第6代副議長に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であり、その職責の重さを痛感いたしましたし、決意を新たにいたしております。

さて、香取市も誕生から5年を経過しようとする中、山積していた諸課題も解決されつつありま

す。しかしながら、市民の皆様には笑顔があふれるまちづくりには、まだまだ道半ばであります。

また、厳しい財政状況の中にあっても、皆様の生活に直結するライフラインの整備をはじめ、福祉・教育施策の充実や地域医療問題などの解決に取り組むことは、最も重要なことであると考えております。

市議会といたしましては、皆様のご意見や思いをしっかりと受け止めながら、香取市の限らない発展と皆様の安全・安心な生活環境を維持していくために、最大限の努力をしてまいりますので、ご

います。皆様におかれましては、引き続き、市政及び市議会の活動に對しまして、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

## 12月定例会の日程

### 10月

29日(金) 本会議

### 11月

1日(月) 本会議

4日(木) 総務企画常任委員会

福祉教育常任委員会

5日(金) 建設常任委員会

経済環境常任委員会

10日(水) 本会議（一般質問）

11日(木) 本会議（一般質問）

16日(火) 本会議



# 一般質問 市政のことがききたい

11月10日と11日にかけて、10人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

## 県立佐原病院の充実と市内で

### 赤ちゃん産める体制を

坂本洋子 議員

**問** 医師不足等で地域医療に対する不安が拡大しているが、県立佐原病院の収支状況は。産婦人科の復活は香取市民の切実な願いです。市内で赤ちゃん産める体制づくりのため市としてどのようなアプローチをおこなっているのか。

**答** 県立佐原病院は、ここ数年で大幅な経営改善が図られ、好転しているが、依然として総収支は赤字です。また、産科の医師確保については、市長自ら千葉県内や東京都内の産科を有する大学附属病院等を積極的に訪問し、医師派遣をお願いしていますが、懸命な努力が続けています。



県立佐原病院

**答** 市では、耐震改修に対する助成制度について、住宅・建築物安全ストック形成事業に係る補助制度として、引き続き検討をしたいと考えています。

**問** 集中ゲリラ豪雨による道路等の冠水状況と今後の整備路予定は。

**答** 平成19年に市が行った調査では、時間雨量30ミリで冠水の可能性のある国道を含む道路箇所は、佐原区12箇所、小見川区21箇所、山田区4箇所、栗源区9箇所の合計46箇所でしたが、その内、20箇所については、整備済または整備予定です。

**問** 合併浄化槽の流末対策における整備の現状と方針は。

**答** 合併処理浄化槽の流末対策については、道路整備上では、基本的に道路排水を目的とする整備ですので、この合併浄化槽の流末の排水施設を整備することは限界があります。

**問** 日本人の死亡率の1位のがん。3人に1人がり患しているなかで、がん撲滅のために「がん対策推進条例」制定についての見解を求めます。

**答** 現在、県内で唯一、匝瑳市において、がん対策推進条例を制定していますが、本市としては、

「住生活基本法」により「千葉県住生活基本計画」が策定され、良質な住宅ストックの形成が求められています。投入する額の20倍から30倍の経済効果が得られ、税収増になる。制度導入につ

引き続き、がん検診の積極的な受診勧奨等受診率向上対策を推進しながら、条例制定の検討をします。

## 来年度以降の重点事業について

河野節子 議員

**問** この4年間、常に地域の均衡ある発展が叫ばれてきたが、23年度の重点事業と地域づくりの取り組みは何か。

**答** 平成23年度の重点事業は、地域づくりの取り組みとして、佐原駅周辺整備事業、小見川市街地整備事業、牧野の森周辺整備事業、ふるさと交流空間づくり事業などを推進したいと考えています。

**問** 庁舎を改築するわけだが、市民が利用するに当たって安全性の確保、機能性、使い勝手は優先して考えられているか。

**答** 今回の改修計画では、主要構造部には手を加えず、新たな避難路や非常口などを設置し、更に安全性を高め、多目的ホールの出入口についても、区事務所の正面玄関をメインの出入口とし、利用しやすいものとしています。

**問** 図書館については、現状の積載荷重で蔵書の充実が期待できるか。内容の充実が十分な予算をつけて欲しいが。

**答** 改修後の図書館の蔵書数は4万冊が収納できる設計で、許容される



(仮称)小見川市民センター建設予定地(小見川区事務所南側敷地)

荷重の範囲に収まる計画です。今後も蔵書数を含め、図書館の充実を図ります。

**問** 市民ホールの特徴は。

**答** 多目的ホールは、ステージ規模を佐原文化会館と同程度とする他、音響についても施設として最良なものを目指します。また、市民ギャラリーなども設置し、多様な使用が可能なるものを検討しています。

**問** 住民との信頼関係の下に地域づくりができるようにする為にも、旧町部住民にとって区事務所の役割は重要。来年度の各区事務所の機能と職員配置予定数は。

**答** 区事務所の総合窓口機能の強化や地域振興の充実が図れる組織を検討しています。また、各区事務所を画一的に進めることなく、地域の特色や実情などを総合的に判断しながら検討を進めています。

**問** 高齢化が進む中で、住民の利便性を第一に考えた場合、小見川区事務所で完結できる行政機能の確立と職員の適正配置を行い、小見川区事務所を市の副拠点とすべきではないか。

**答** 高齢化社会に対応する窓口についても、所管する人口等から、ある程度の組織や人員の充実を図っていく必要があり、各事務事業の性質や職員数の推移等と合わせ、総合的な検討を進めています。

**問** 今年度4月より消費生活相談日が週1回から3回に拡大されたが、その効果と4月から今までの相談内容の傾向はどのようになっているのか。

**答** 今年度上半期の相談件数は、既に昨年度の相談件数を超過しております。これは、相談日が週3回に拡大した効果の1つと考えています。相談内容の傾向としては、住宅リフォーム・建築設備関連が15件、有料サイトの不当・架空請求関連が13件など、多岐にわたっています。

**問** インターネットのトラブルや高齢者を狙った悪質な業者から市民を守るためにも、「香取市消費生活センター」の設置を要望するが、見解は。

**答** 今年度において、週3回の相談体制での相談件数の推移を見ながら、センター設置の必要性についても検討するとともに、より相談しやすい環境の整備に努めます。

## 「香取市消費生活センター」設置で市民を守れ

田代一男 議員

**問** 地域福祉計画については、市町村が住民などの意見を反映させた市町村地域福祉計画を策定し公表します。現在、平成23年度の策定に向け、策定済みの諸計画等との整合性を図りながら、香取市福祉計画の骨子案を策定中です。

**問** 独居の高齢者が自宅に緊急通報装置を設置しても、「香取市見守りネットワーク事業」の対象者にはならないが、それぞ

**答** 現在、個人情報関係トワーク事業と緊急通報装置設置者との連携は、行っていないが、今後、関係課と協議の上、積極的に連携を図ります。

**問** 小学校へ「教科担任制」導入で授業の質を向上

**答** 教員の負担が軽減され、児童が受ける授業の質が向上する。また、「中一ギャップ」を減少できるメリットを持つ小学校の「教科担任制」を5・6年生の高学年からでも香取

**問** 社会福祉法で各市町村に策定が規定されている「地域福祉計画」はどのような考え方で策定されるのか。また、「香取市見守りネットワーク事業」の位置付けはどうなるのか。

**答** 「地域福祉計画」は、社会福祉法で各市町村に策定が規定されている。また、「香取市見守りネットワーク事業」の位置付けは、

社会福祉法で各市町村に策定が規定されている。また、「香取市見守りネットワーク事業」の位置付けは、

**問** 市内の小学校において、教科担任制を実施できる学校は限られ、その実施についても、専門性の高い教員の異動など、人事上の問題も生じることから、慎重な検討が必要となります。今後も教科担任制のメリットと他のさまざまな取り組みとを比較検討し

### 高校入試への対応は

伊藤友則 議員

**問** ①教育の現場では、これから学習指導要領や千葉県の公立高校入試の手法が変わるうとしてい

学習や教科担任による個別指導を実施するとともに、精神的なサポートを最後まで行います。③新しい学習指導要領は、小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から完全実施されます。教育委員会としては、新しい学習指導要領の理念に基づく指導が適切に実施できるよう、研修会を平成21年度は2度実施し、平成22年度は、既に行ったものを含め3度実施する予定です。④平成23年度の外国語活動必修化に向けて、平成21年度から積極的に小学校外国語活動を取り入れ、本年度は全小学校の5・6年生で年間35時間実施されています。

**答** ①高校入試に向けた学力向上対策については、授業でしっかりと学力を身に付ける一方、各学校では創意工夫をこらした課外授業や、定期的な実力テストを実施しています。②前期選抜終了後の授業においては、高校入試が終わった生徒を活用して教え合



小・中学校の学習指導要領



正しい消費生活展での相談の様子(市民体育館)

ながら、子ども達にとって最良の教育を目指します。

### 小見川総合病院をソニー工場跡地に5年以内に建設すべき

久保木宗一 議員

**問** ソニー小見川工場が撤退してしまつた跡地こそ小見川総合病院建設の最適地です。合併の特典である合併特例債の活用期限は、残り5年間です。病院建設は、小見川地区住民のみならず香取市民にぜひとも必要です。病院は、40年前に建設され老朽化しており幾度となく雨漏りの修繕をしています。



小見川総合病院

公営企業団の縛りの中で、合併特例債の活用は、総事業費の25%が上限となります。この合併特例債については、合併特例債活用推進特別チームの中で、有効な財源として積極的に活用を図りながら、今後の中長期

### 小見川総合病院の建て替えと産婦人科医師を香取市に

小川春雄 議員

**問** 子どもを生み育てる環境を良くするため

後のあり方を検証する調査を行います。

**答** 医師確保については、市長自らが千葉県内

火葬使用料については、成田市が無料、旭市

改善が徐々に進んでいます。経営が、新しい病院が建設されたならば医師の確保にも貢献するに違いありません。合併特例債を活用し5年以内に完成しなければ、病院建設は実現不可能になってしまいます。ソニー工場跡地に早急に小見川総合病院を建設していただきたい。

火葬場の運営に関して構成町との協議が必要となるので、今後、構成町との協議を充分に行い、判断していただきたいと考えます。

**問** 病院の建て替えを考慮する場合、介護施設を含めた長期療養も可能なセンターを行い、その要望に応えられる病院づくりが

おみがわ聖苑の使用料引下げを行う場合、火葬場の運営に関して構成町との協議が必要となるので、今後、構成町との協議を充分に行い、判断していただきたいと考えます。

**答** 香取市は、合併11年後以降、交付税の算定替えにより急激な歳入の減が見込まれるため、借金を抑えながらも貯蓄をして、現在と将来に必要なものをこの時期につくり上げ、来るべき時に備えることが大変重要であると考えています。病院建設については、

小見川総合病院の建て替えの検討資料とす

小見川総合病院の建設のため、香取地域の医療の現状や求められている医療機能について、県立佐原病院との連携を踏まえて、今

地域の教育力で学校を活性化、香取市の学校教育の活性化を

**問** 子どもたちの成長のために、校庭の芝生化をどう考えているか。

高木 寛 議員

**答** 校庭を芝生化した学校から、そのメリット・デメリットが報告されているが、施工や維持管理費用の負担の関係から、早急な芝生化は、難しいと思

黒部川は城山公園とともに小見川区のシンボルである。昭和62年に黒部川アクアポリス構想を策定し、水上スポーツの国際大会や全日本規模の大きな大会を開催してきた。しかしながら、近年、黒部川と小堀川の合流地点に土砂が堆積し、水上スキーの大きな大会が開催できなくなり、大変困っている。今後の掘削計画は。

**問** 子宮頸がんワクチン接種、ヒブワクチン接種、小児用肺炎球菌接種の助成についてはどのような状況なのか。

黒部川は城山公園とともに小見川区のシンボルである。昭和62年に黒部川アクアポリス構想を策定し、水上スポーツの国際大会や全日本規模の大きな大会を開催してきた。しかしながら、近年、黒部川と小堀川の合流地点に土砂が堆積し、水上スキーの大きな大会が開催できなくなり、大変困っている。今後の掘削計画は。

**答** 今回、国において、この3種類の予防ワクチン接種の促進を図るための公費助成にかかる補正予算案を今国会に提出しました。市としては、この補正予算成立後の早期適用に向けて、準備を進めたいと考えています。

当該箇所は、黒部川貯水池の最上流部で、小見川市街地を流下した黒部川と小堀川が合流し、川幅が大幅に増大することから、土砂が堆積しやすい状況にあります。管理をするに努めているところですが、更に要請してまいります。

**問** 今後の推進計画として、今年度で定員適正化計画の見直しを予定しています。その他の改革についても、行財政改革大綱と集中改革プラン等に基づき、積極的に進めます。

現在、黒部川護岸の小段に草が生い茂り、景観を阻害している区間が見受けられますので、再度

**問** 小見川区黒部川環境整備について

現在、黒部川護岸の小段に草が生い茂り、景観を阻害している区間が見受けられますので、再度

**答** 小見川区黒部川環境整備について

現在、黒部川護岸の小段に草が生い茂り、景観を阻害している区間が見受けられますので、再度

**問** 地域の教育力で学校を活性化、香取市の学校教育の活性化を

現在、黒部川護岸の小段に草が生い茂り、景観を阻害している区間が見受けられますので、再度



おみがわ聖苑

県に対して雑草除去のお願いをします。

**問** 黒部川を今後、更なる観光資源としての位置づけは。

**答** 黒部川は、大切な観光資源であり、年間を通じて水上スポーツが盛んで各種大会やイベントが開催されるなどの賑わいや経済効果は、大きいと考えられています。今後も、水郷地帯という水辺空間を活用し



黒部川の状況(11月中旬に撮影)

### 伊能忠敬関係資料の国宝指定で まちおこしを考える

伊能敏雄 議員

**問** 国宝指定を機に、NHK大河ドラマ化に官民挙げて取り組みを考えないか。

**答** 大河ドラマに取り上げられることは、その地域にとって効果が大きいことから、各地で署名活動などが展開されています。ドラマ化への道のりは容易ではないと伺っています。したがって、まずは、伊能忠敬翁の遺徳について、多様なメディアに取り上げてもうらうなど、PR活動が重要であると考えます。

**問** 廃校となった跡地を都市部との交流拠点事業や農業に係わる研修施設など民間事業者の活用も踏まえ、施設の活用を提案します。

**答** 現在、学校の統廃合に伴い、佐原区の旧第五中学校他4校の廃校があります。学校跡地は、市民共通の貴重な財産ですので、その有効活用について、十分な検討を重ねていきたいと思えます。

**問** 米は日本人の主食。家庭での食事情改善に食育を考えて米飯給食にもっと利用すること。また、米粉を使用したパンの利用で食の改善と米の消費を図らないか提案します。

**答** 現在、市のイメージキャラクター作成の具体的な計画は、ありませんが、今後、キャラクター作成の目的や必要性などを

取市産米100%の米飯給食を週3回から4回実施するとともに、家庭などへの食育として、献立表などにお米のよさをアピールする記事を掲載しています。また、平成21年度に地元産米を使用した米粉パンを市内全校で年1回から2回、試行的に行いましたが、児童・生徒たちから寄せられた感想などにより、米粉パンの更なる工夫が必要であると

**問** 子どもの目線に位置する危険な違法看板が目に余る。違法看板の撤去はどが行うのか。観光立市を目指す本市として、この問題にどう対処できる

**答** 子どもの目線に位置する危険な違法看板が目に余る。違法看板の撤去はどが行うのか。観光立市を目指す本市として、この問題にどう対処できる

### 景観について

子どもの目線に位置する危険な違法看板が目に余る。違法看板の撤去はどが行うのか。観光立市を目指す本市として、この問題にどう対処できる

**答** 子どもの目線に位置する危険な違法看板が目に余る。違法看板の撤去はどが行うのか。観光立市を目指す本市として、この問題にどう対処できる

### 特定の業者等への便宜の図り過ぎに住民は納得しにくいですか

菱木康夫 議員

小見川総合病院の職員の給料カットの努力が報われない

**問** 某土木(株)と某議員の農地の無断転用を原状回復しなくて良いのか。市職員確認済みの某土木(株)の本社前の山田区新里663番1の農地は、資材置き場等に使用され舗装もされているが良いのか。課税は適正か。

**答** 市道6608号線の排水工事にあたり、工事箇所状況から側溝側へのすりつけ勾配を考慮し、原状復旧として民地の1m

か。策定中の景観条例も視野に質問します。

**答** 市は、千葉県屋外広告物条例や道路法の規定により、違法看板などを設置した者に対して、除却や是正措置を命ずることができま。市としては、今後、景観計画を策定していく中で、屋外広告物の規制についても、美しく安全なまちづくりの面から検討したいと考えています。



香取市産米を活用している学校給食センター  
写真：山田学校給食センター

れていたが放置して良いのか。

**答** 本件は、市道6608号線排水整備工事発注後に県が発注した工事が考えられ、その県発注の現場代理人については、市として確認していませんが、工事が適正に行われていることから、問題はないと考

**問** 別件の二重登録違反(健康保険法違反等)に関わった病院組合の議員選出監査委員の不正は、涙ぐましい努力をした小見川総合病院の職員等に説明責任を果たせるのか。今後の対策を伺います。

**答** 現場代理人の重複があった業者については、9月29日にその業者の副社長に対し、山田区まちづくり課長より口頭で注意をしました。

で4年間の合計は、14件で9009万9450円です。

**問** 業者選定委員長の八木副市長は監督官庁からの出向で落札率の97%に疑問を持たないか。

**答** 発注工事は、予定金額や工事内容、工事施工上の地理的条件などがそれぞれ異なります。それを考慮して業者が入札することが一般的で、個々の条件の相違が落札率に表れてくるものであり、その結果であろうと考えています。

### 宇井市長「小見川総合病院は建て替えの方向で検討する」

宇井正一 議員

**問** 県の医療再生計画で「施設の老朽化がかなり進んできており、建て替えに向けた検討を進めなければならぬ時期に来ている」として、専門的な調査をする方針が出された。建て替えを前提に調査に入るのか。

**答** 小見川総合病院の建て替えの検討資料とするため、地域医療再生基金を活用し、小見川総合病院の今後のあり方を検証するさまざまな調査を実施します。

**問** 明るい社会づくりは、良い選挙からだ。対策は。

**答** 香取市議会議員一般選挙立候補者予定説明会において、候補者の手引を配付し、公職選挙法について説明しています。また、選挙時の取り組みとして、選挙啓発紙、広報紙、防災行政無線などにより周知・啓発活動を行うほか、投票率向上に対する活動を通年で行っています。

**問** 税率の改正については、は、応能、応益のバランスをとりながら、基本原則を踏まえて慎重に検討してまいります。

**答** 平成22年12月から拡大実施する、子ども医療費の推移等を見極めながら子育てのまちなふさわしい支援制度の充実、拡大に向け、鋭意検討します。

**問** 旧高萩小学校の跡地活用はいまだに進んでいないが、住民の要望を生かして行政として積極的に跡地活用に向けた取り組みを行うべきではないか。

**答** 現在、屋内運動場に種スポーツ団体などの利用や選挙の投票所、災害時の避難所として指定されています。校舎については、現在、地元区と連携を図りながら、庁内で活用策を検討しています。

**問** 都市計画区域の説明では、住民の意見はどのようなものがあつたのか。匝瑳市では、一部の地域で都市計画区域の指定

**問** 「高すぎる国民健康保険税何とか引き下げを」  
国民健康保険税の引き下げを



現在の旧高萩小学校



立候補予定者説明会で配布される各手引き

# 各常任委員会の審査から

11月1日の本会議で、常任委員会に付託された案件の審査を11月4日と5日に行いました。ここでは、委員会の審査内容を質疑と答弁等に要約して掲載します。

## 総務企画常任委員会

付託された案件

議案第1号 平成22年度香取市一般会計補正予算(第4号)

議案第14号 専決処分承認を求めるとについて(専決処分第10号 平成22年度香取市一般会計補正予算(第3号))

0万円で取得し、建物改修費2000万円と合わせ総額4800万円となります。この商工会館は、商工会としての機能のほか、各種情報発信を始め、特産品の展示や市民ギャラリー等が併設され、地域振興事業を積極的に展開できる施設として期待できる施設であります。

## 福祉教育常任委員会

付託された案件

議案第2号 平成22年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

議案第11号 香取市養護老人ホームひまわり苑及び香取市ひまわり苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について

議案第12号 香取市なのはな苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について

議案第13号 財産の取得について(小中学校及び幼稚園デジタルテレビ等購入)

陳情第55号 生活保護の老齢加算の復活を国に求める陳情



養護老人ホームひまわり苑とひまわり苑デイサービスセンター(佐原区津宮)

多く、付属品等が必要になります。また、大型のテレビも多くなっていることから予定価格が高くなっています。

デジタルテレビ等の省エネ家電の購入に伴い交付されるエコポイント制度は、どのような取り扱いとなるか。

答 国からの

通知で、国の補助金等を用いてエコポイント対象家電製品を購入する場合は、エコポイントを取得できないことになっているので、今回のデジタルテレビの購入ではエコポイントは取得できません。



いもの予冷庫が更新されるJA佐原の下小野一元集出荷場の倉庫(佐原区下小野)

択となったためなど、強い農業づくり交付金事業補助金6552万9千円を減額し、JA佐原が補助事業の見直しを行い、市単独事業に切り替えたことにより、農産共同利用設備更新支援事業補助金として、556万7千円を追加したものです。

議案第11号香取市養護老人ホームひまわり苑及び香取市ひまわり苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について、並びに議案第12号香取市なのはな苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について、施設管理を指定管理者へ移行させることに伴う施設の資格職員等の配置はどのよ

うになるか。

答 施設の職員数は、ひまわり苑については老人ホーム施設に所長を含む15人、デイサービスセンター施設に7人の22名が在籍している。施設の管理を指定管理者に移行後は、一般職員、有資格職員について配置換えとなります。また、なのはな苑デイサービスセンター

議案第13号財産の取得について、この契約は、市内の小中学校等にデジタルテレビの設置について、佐原区の150台とそれ以外の小見川区・山田区・栗源区の125台に分けて行われたが、設置台数の少ない小見川区・山田区・栗源区に係る入札予定価格が佐原区に比べて高いのはなぜか。

答 設置場所の関係から、山田区、小見川区には吊り下げ式や移動式スタンドが

## 建設常任委員会

付託された案件

議案第3号 平成22年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

議案第4号 平成22年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

議案第6号 平成22年度香取市簡易水道事業会計補正予算(第2号)

点で、70歳以上の高齢者は152人いましたが、この陳情趣旨に記載されているような相談等は、ありませんでした。

議案第3号平成22年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について、今回の統合によるメリットは、

3年契約のメリットとしては、この委託事業が、専門性を必要とするもので、職員の雇用の継続性を図ることにより維持管理技術の向上を図ることや、長期契約により管理費の軽減を期待するものです。

議案第4号平成22年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について、老朽化した取り付け管工事費の補正の経緯と工事の計画は、

今回の補正による工事は、8箇所になります。現在、取り付け管の工事については、道路・水道工事などに合わせて行っていますが、



下水道管の布設工事の様子(佐原区佐原木)

国の交付金事業により簡所が増えたため、補正するに至りました。今後の計画としては、道路・水道・下水が一体となることで、より効果を発揮しますので、道路・水道工事に合わせて工事を行います。

# 経済環境常任委員会

## 付託された案件

議案第5号 平成22年度香取市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)

議案第7号 香取市公衆便所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第8号 東庄町と香取市の交通指導員に関する事務の委託に関する規約による事務の委託を廃止する協議について

議案第9号 香取市本宿コミュニティホームの指定管理者の指定について

議案第10号 香取市津宮コミュニティホームの指定管理者の指定について

陳情第56号 安心の高齢者医療制度確立のため国への意見書提出を求める陳情



新たに市有地となったソニーイーエムシーエス株小見川テック工場跡地 約62,500㎡(小見川区小見川)

議案第5号平成22年度香取市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)について、この補正予算により取得するソニー工場跡地は、長期にわたりタロン小見川工場として使用されていたことから土壌汚染の有無について確認しているか。

議案第8号東庄町と香取市の交通指導員に関する事務の委託に関する規約による事務の委託を廃止する協議については、交通指導員に関する委託事務の内容と委託を廃止した後の業務の進め方はど

のようになるのか。事業の経緯について、昭和51年旧小見川町が旧山田町、東庄町、旧干潟町の3町から事務委託を受け実施し、その後、平成17年旧干潟町が旭市との合併を期に旧小見川町への委託を廃止し、本市の合併に伴い平成18年3月27日、東庄町から本市が事務委託を受け今日に至っています。業務内容は、現在4名の交通指導員により、東庄町、香取市内の保育園、幼稚園、小学校等に出向き園児、児童、保護者等を対象に交通安全教室を開催しています。開催の状況は、昨年実績で東庄町内の小学校等の各施設で62回、香取市内の小学校等の各施設で295回の教室を開催しました。なお、東庄町からの委託の廃止後について、香取市は交通指導員が本年度末1名退職することから3名により、東庄町は、新たに交通安全指導に従事する臨時職員を2名採用し、各々の市町において交通安全教室等の実施を予定しています。

議案第9号香取市本宿コミュニティホームの指定管理者の指定について、並びに議案第10号香取市津宮コミュニティホームの指定管理者の指定について2件については、引き続き指定管理者による施設の管理が行われることとなるが、両施設共に古い建物であることから、市において、冷暖房設備等の設置に十分な配慮を願いたい。

陳情第56号安心の高齢者医療制度確立のため国への意見書提出を求める陳情について、国民健康保険にかかる国庫負担率は、従来の49.8%から25%へ半減している。このことが、本市の国民健康保険料の引き上げの原因になっているのではないか。

一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金は、法定繰出金以外行っていない。このことから、国庫負担率の減額は保険料引き上げの一因と考えられます。高齢者の増加に伴い財政負担も増加した。この財政負担の増加を抑制するため設けられた制度が、後期高齢者医療制度であり、この陳情趣旨の2項目の実施は財政的にも無理があるのではないか。



本陳情に賛成する立場から、陳情趣旨を実施することが、香取市の国民健康保険料の引き下げにつながり、また、高齢者の医療費窓口負担の無料化については、従来国民健康保険の本人と高齢者は無料であったことからこの無料化は可能ではないか。

## 国の関係機関に意見書を提出しました。

### 地方議会議員年金制度の廃止を求める意見書(発議案第1号)

地方議会議員の年金制度は、平成の大合併により議員年金の担い手である議員数が大幅に減少し、議員年金受給者が急増したこと、及び行財政改革に連動した議員定数・議員報酬の削減が積極的に行われたことによって年金財政が予想を上回って急速に悪化し、このままの状態では平成23年度には地方議会議員年金制度の財政破綻が見込まれる状況に至りました。

このような事態を解消するため、総務省の地方議会議員年金制度検討会において、負担と給付の見直し案が示されたところである。見直し案によると、議員年金制度を維持するためには、公費負担の引き上げ、議員年金掛け金の引き上げ、給付額の削減が必要となります。

しかし、国及び地方の財政状況も非常に厳しいことから、議員年金制度を維持するための公費負担の増加は極めて困難な状況にあります。

また、平成14年以降、議員掛率の引き上げ及び給付水準の引き下げ等の見直しが2度行われていることから、更なる議員の負担増及び給付減は受け入れ難い状況です。

これらを鑑みますと、議員年金制度の廃止を求めるしかないとの結論に至るものであります。

よって、国におかれては地方議会議員年金制度の廃止に向けた特段の措置を講じられるよう強く求めます。

提出先 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣

## 成田国際空港対策特別委員会 委員長より中間報告

(平成22年11月16日報告)

当特別委員会は、平成22年3月議会において、議員の任期である本年12月26日までの期限を付して設置され、議会の閉会中も継続して、空港関連の諸問題について調査・検討をしてまいりました。

この間、本年8月18日に成田国際空港施設の視察を行いました。まず、成田空港管制塔において、空港に出入りする航空機に対し、飛行中の航空機を正しい飛行ルートに誘導し、航空機を安全に離陸させるため、さまざまな指示を出す空港管制業務を視察しました。その後、成田空港株式会社の会議室において、地域共生部長より「成田国際空港の現況と課題について」の説明を受け、その後、成田空港の容量拡大に向け整備された空港滑走路北伸部、東側誘導路など空港関連施設の現地視察を行いました。

また、9月17日に本特別委員会を市役所委員会室において開催し、「空港容量拡大に向けた取り組み状況について」を、千葉県総合企画部空港地域振興課副課長外1名、成田国際空港株式会社地域共生部長外2名の出席により説明を受けました。また、市側より騒音対策等の地域への取り組みを前提として、年間発着回数の30万回に向け賛同をしたいとの説明がありました。

更に、10月27日に本特別委員会を市役所委員会室において開催し、市側より「成田国際空港の年間発着枠30万回への容量拡大について」の、確認書の締結について経過等の説明を受け、当特別委員会といたしましても成田国際空港の地域における重要性に鑑み賛同したところであります。

最後に、成田国際空港の年間発着枠は、本年3月に20万回から22万回へ拡大し、10月13日開催の四者協議会において30万回へ合意されました。一方、10月31日には羽田空港から32年ぶりとなる国際定期便の運行が開始されるなど成田国際空港を取り巻く環境は、予断を許さない状況にあります。このことから、当特別委員会といたしましては、成田国際空港の動向の重要性に鑑み次期議会におきましても本特別委員会の設置が必要であると付言し、成田国際空港対策特別委員会の中間報告といたします。

### 成田国際空港対策特別委員会委員

委員長	田山	一夫
副委員長	奥村	雅昭
委員	鈴木	聖二
委員	高木	典六
委員	高木	寛夫
委員	菱木	康夫
委員	宇野	功
委員	根本	太左衛門

# 12月定例会 上程議案等議決結果

(開催日 平成22年10月29日～11月16日)

議案番号	件名	結果
議案第1号	平成22年度香取市一般会計補正予算(第4号)	原案可決◎
議案第2号	平成22年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決○
議案第3号	平成22年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決◎
議案第4号	平成22年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決◎
議案第5号	平成22年度香取市土地取得事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決◎
議案第6号	平成22年度香取市簡易水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決◎
議案第7号	香取市公衆便所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決◎
議案第8号	東庄町と香取市の交通指導員に関する事務の委託に関する規約による事務の委託を廃止する協議について	原案可決◎
議案第9号	香取市本宿コミュニティホームの指定管理者の指定について	原案可決◎

議案番号	件名	結果
議案第10号	香取市津宮コミュニティホームの指定管理者の指定について	原案可決◎
議案第11号	香取市養護老人ホームひまわり苑及び香取市ひまわり苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について	原案可決○
議案第12号	香取市なのはな苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について	原案可決○
議案第13号	財産の取得について(小中学校及び幼稚園のデジタルテレビ等購入)	原案可決◎
議案第14号	専決処分の承認を求めることについて(専決処分第10号 平成22年度香取市一般会計補正予算(第3号))	原案承認◎
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(香取市大根 田中 量 氏)	原案同意◎
発議案第1号	地方議会議員年金制度の廃止を求める意見書の提出について	原案可決◎
陳情第55号	生活保護の老齢加算の復活を国に求める陳情	不採択△
陳情第56号	安心の高齢者医療制度確立のため国への意見書提出を求める陳情	不採択△

# 11月臨時会 上程議案議決結果

(開催日 平成22年11月30日)

議案番号	件名	結果
議案第1号	平成22年度香取市一般会計補正予算(第5号)	原案可決◎
議案第2号	平成22年度香取市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決◎
議案第3号	平成22年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決◎
議案第4号	平成22年度香取市居宅介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決◎
議案第5号	平成22年度香取市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決◎

議案番号	件名	結果
議案第6号	平成22年度香取市観光事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決◎
議案第7号	平成22年度香取市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決◎
議案第8号	平成22年度香取市火葬場事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決◎
議案第9号	香取市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決◎
議案第10号	香取市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決○

# 1月臨時会 上程議案等議決結果

(開催日 平成23年1月20日)

議案番号	件名	結果
議案第1号	平成22年度香取市一般会計補正予算(第6号)	原案可決◎
議案第2号	香取市保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決◎
議案第3号	香取市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決◎
議案第4号	監査委員の選任につき同意を求めることについて(香取市谷中 根本 太左衛門 氏)	原案同意◎

議案番号	件名	結果
報告第1号	専決処分の報告について(専決処分第11号 損害賠償の額を定めることについて)	-
発議案第1号	香取市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決◎
発議案第2号	成田国際空港対策特別委員会の設置について	原案可決◎
発議案第3号	議会報編集特別委員会の設置について	原案可決◎

※議決結果 ◎全員賛成 ○賛成多数 △賛成少数



## 市議会会議録の閲覧について

- ◆インターネット  
香取市のホームページ、市議会の「会議録検索」をクリックしますと定例会・臨時会の会議録などが閲覧できます。
- ☆香取市のHP  
<http://www.city.katori.lg.jp/> から市議会のページを選択してください。
- ☆香取市議会HP  
<http://www.city.katori.lg.jp/gikai/> からご希望のアイコンを選択してください。
- ◆その他  
市役所(本庁)1階の情報コーナー及び6階の議会事務局、佐原中央図書館・小見川図書館で閲覧することができます。